淀川水系往古川 洪水浸水想定区域図
［家屋倒壊等氾濫想定区域（河岸侵食）］

1 説明文

（1）この図は、淀川水系往古川について、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生が想定される区域（家屋倒壊等氾濫想定区域）を表示した図面です。

（2）この家屋倒壊等氾濫想定区域は、公表時点の往古川の河道の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により往古川の河岸の侵食幅を予測したものです。

（3）また、家屋倒壊等氾濫想定区域は、往古川の河岸が侵食された場合における、家屋の倒壊・流出等の危険性がある区域の目安を示すものですが、個々の家屋の構造・強度特性等の違いから、この区域の境界は厳密ではなく、あくまで目安であることに留意して下さい。

2．基本事項等

（1）作成主体　：三重県

（2）公表年月日　：令和4年4月26日

（3）対象となる河川

・淀川水系往古川

検討対象区間　左岸：木津川合流点から三重県伊賀市木興町地内まで

右岸：木津川合流点から三重県伊賀市木興町地内まで

（4）算出の前提となる降雨　：往古川流域の9時間の総雨量644mm

（5）関係市町村　：伊賀市

0　250　500 m

1:5,000

三重県県土整備部 令和4年4月

この地図は三重県市町総合事務組合管理者の承認を得て、同組合所管の「2019三重県共有デジタル地図(数値地形図2500)」を使用し、調整したものである。(承認番号：三総地第37号)
本成果を複製あるいは使用して地図を調整する場合は、同組合の承認を必要とする。